



2022年8月5日

各 位

会 社 名 SBSホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 鎌田 正彦
(コード番号:2384 東証プライム)
問 い 合 せ 先 IR・広報部長 熊谷 知未
(電話番号:03-6772-8200 (代表))

特別損失の計上および2022年12月期第2四半期連結累計期間業績予想値と 実績値の差異、ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年12月期第2四半期連結累計期間において、2022年6月30日に当社連結子会社の物流施設（SBSフレック株式会社阿見第二物流センター）で発生した火災に伴う特別損失を計上するとともに、2022年2月10日に公表した2022年12月期第2四半期連結累計期間（2022年1月1日～2022年6月30日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたこと、ならびに2022年12月期通期連結業績予想を修正したことをお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

2022年12月期第2四半期連結累計期間において、当該火災により焼失、毀損した阿見第二物流センターの帳簿価額および荷主の商品の焼失、毀損に対する補償のうち確定した金額を、火災損失として4,614百万円計上しました。

2. 2022年12月期第2四半期連結累計期間 業績予想値と実績値の差異 (2022年1月1日～2022年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	205,000	6,800	6,200	4,800	120円85銭
今回実績値 (B)	216,852	8,343	8,248	1,895	47円73銭
増減額 (B-A)	11,852	1,543	2,048	△2,904	—
増減率 (%)	5.8%	22.7%	33.0%	△60.5%	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	202,244	13,969	13,936	7,809	196円61銭

(差異の理由)

主力事業である物流セグメントにおいて3PL、4PL事業が当初計画を上回るペースで伸長したことにより、売上高、営業利益、経常利益は2月10日に公表した予想値を上回りました。その一方で、上記のとおり連結子会社の物流施設火災に伴う特別損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益については予想値を大幅に下回りました。

3. 2022年12月期通期連結累計期間 業績予想 (2022年1月1日～2022年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	430,000	21,500	20,600	11,700	294円58銭
今回発表予想 (B)	430,000	21,500	20,600	—	—
増減額 (B-A)	0	0	0	—	—
増減率 (%)	0%	0%	0%	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	403,485	20,706	20,489	10,790	271円67銭

(修正の理由)

売上高、営業利益、経常利益は、主力事業である物流セグメントが引き続き堅調に推移し、販売用不動産の売却が計画どおり実施されることを前提に据え置いております。親会社株主に帰属する当期純利益および1株当たり当期純利益については、当該火災に関する調査が続いていることから、現時点で追加の特別損失の発生時期および金額を合理的に算定することが困難であり、また、火災により焼失、毀損した固定資産に対し付保している保険金の受取金額が未確定であることから、未定とさせていただきます。今後、算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

皆様には、多大なるご迷惑・ご心配をお掛けしておりますこととお詫び申し上げますとともに、引き続き当社グループ一丸となって事業活動と成長戦略に取り組んでまいります。

以 上